

家庭教育 参考にどうぞ

敦賀市教委 ハンドブック 配布へ



家庭教育ハンドブックの活用を要請する敦賀市社会教育委員の会の徳本委員長(右)＝3月31日、同市役所

敦賀市教委は、園児や小学生の保護者向けに家庭教育のポイントをまとめたハンドブックを作製し4月中旬から配布する。編集に当たった市社会教育委員の会の徳本達之委員長らが3月31日、市役所を訪れ、上野弘教育長に「子どもたちの豊かな成長のために活用してほしい」と要請した。ハンドブックは、2018年3月の同団体の提言を受け、今年1月に策定した7項目の市家庭教育指針を分かりやすく伝えるために市教委が作製した。

家族間のコミュニケーション

ヨン充実、インターネットや会員制交流サイト(SNS)の利用ルールづくりなどを通し、個性や命を大切に育む心、社会性を育むヒントを列挙。項目ごとにチェックシート形式になっており、子どもたちの夢や目標、SNSに関するルールなどを書き込む欄もある。徳本委員長は「これからは学力だけでなく、社会性を含めた幅広い人間力が求められる」と指摘。上野教育長は「指針で保護者が新たに気付くこともある。ハンドブックを積極的に周知したい」と応えた。

ハンドブックはA6判、32頁。1万部作製し、各園、学校を通じて配布する。市教委のホームページにも掲載する。(西脇和宏)